



第47回こくぶんじ写真コンクール 国分寺市議会議長賞 受賞作品「天井にも人が!!」 撮影者 乙間 博さん
(撮影場所:国分寺駅南北通路)

令和8年第1回定例会 全54議案を議決

令和8年度予算を可決

▶ 予算特別委員会で一般会計ほか4特別会計の令和8年度予算議案を審査しました ⇒ ⑤面



▶ 本会議で一般会計予算議案に対する各会派等による賛成・反対討論をしました ⇒ ⑥・⑦面



▶ 本会議で全会計の予算議案を可決しました
審議結果・議員の表決状況 ⇒ ②・③面



二次元コードから録画配信をご覧ください

常任委員会の録画配信が始まりました

市議会の新たな取組として、令和8年第1回定例会より常任委員会（総務委員会、厚生文教委員会、建設環境委員会）の録画配信を開始しました。

ぜひご覧ください！



常任委員会 録画配信



令和8年第1回定例会 議案審議結果

新規54件の議案(委員会提出1件、市長提出52件、意見書1件)が提出され、可決40件、承認2件、同意12件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	付託先委員会	結果	
委1	国分寺市政治倫理条例の一部を改正する条例について	条例の実効性を高めるため、資産等報告書の提出内容等に関する所要の改正等を行う。	—	賛成多数・可決	
1	令和8年度国分寺市一般会計予算	歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ637億2,391万1千円と定める。	予算	賛成多数・可決	
2	令和8年度国分寺市国民健康保険特別会計予算	// 109億7,504万9千円と定める。	//	賛成多数・可決	
3	令和8年度国分寺市介護保険特別会計予算	// 106億2,004万5千円と定める。	//	全員賛成・可決	
4	令和8年度国分寺市後期高齢者医療特別会計予算	// 37億3,120万8千円と定める。	//	賛成多数・可決	
5	令和8年度国分寺市下水道事業会計予算	収益的収入として下水道事業収益25億4,843万1千円、収益的支出として下水道事業費用32億4,091万5千円を計上する。	//	賛成多数・可決	
6	専決処分について	令和8年2月8日に衆議院議員選挙が執行されることが見込まれ、急ぎこれに対応するための補正予算を専決処分したので議会の承認を求める。	補正予算	全員賛成・承認	
7	令和7年度国分寺市一般会計補正予算(第14号)	歳入歳出予算の総額に3,900万円を増額し、歳入歳出それぞれ648億8,575万6千円とする。	//	全員賛成・可決	
8	令和7年度国分寺市一般会計補正予算(第15号)	歳入歳出予算の総額から7,954万4千円を減額し、歳入歳出それぞれ648億621万2千円とする。	//	全員賛成・可決	
9	令和7年度国分寺市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に2,003万4千円を増額し、歳入歳出それぞれ110億5,813万9千円とする。	厚生文教	全員賛成・可決	
10	令和7年度国分寺市介護保険特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額に804万3千円を増額し、歳入歳出それぞれ106億3,711万6千円とする。	//	全員賛成・可決	
11	令和7年度国分寺市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に1億1,191万8千円を増額し、歳入歳出それぞれ36億3,287万7千円とする。	//	全員賛成・可決	
12	令和7年度国分寺市下水道事業会計補正予算(第3号)	収益的収入において、下水道事業収益1,050万7千円の減額、収益的支出において、下水道事業費用2,120万円の減額を行い、資本的収入及び支出において、不足する額及び補填する財源の内訳を改めるとともに、下水道事業資本的収入1億5,331万円の減額、下水道事業資本的支出6,342万4千円の減額を行う。	建設環境	全員賛成・可決	
13	国分寺市営住宅条例の一部を改正する条例について	国分寺市営住宅の入居の資格に係る規定を整理する。	総務	全員賛成・可決	
14	国分寺市職員定数条例の一部を改正する条例について	市長の事務部局等の職員に係る定数を改める。	//	全員賛成・可決	
15	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	東京都に準じた給料表並びに管理職手当、住居手当及び通勤手当の改定を行う。	//	全員賛成・可決	
16	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	職員の子育て部分休暇に関する規定を整備する。	//	全員賛成・可決	
17	国分寺市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例について	地方自治法等の改正に伴い、引用条項を整理する。	//	全員賛成・可決	
18	国分寺市印鑑条例の一部を改正する条例について	電気通信事業法の改正に伴い、引用条項を整理する。	//	全員賛成・可決	
19	国分寺市出張所設置条例の一部を改正する条例について	恋ヶ窪市民サービスコーナーを廃止する。	//	撤回・承認 50号で再提案	
20	国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	地方税法の改正に伴い、子ども・子育て支援納付金に関する規定を整備するほか、国民健康保険税の所得割額等を改める。	厚生文教	賛成多数・可決	
21	国分寺市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	福祉事務所嘱託医等の報酬の額等を改める。	//	全員賛成・可決	
22	国分寺市障害者センター条例の一部を改正する条例について	国分寺市障害者センターの位置の特例について規定する。	//	全員賛成・可決	
23	国分寺市介護保険条例の一部を改正する条例について	国分寺市介護保険運営協議会の組織に係る規定を整備するほか、令和8年度の保険料率の算定に関する所得の額の算定方法の特例に係る規定を整備する。	//	賛成多数・可決	
24	国分寺市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、設備及び職員の基準の特例に係る規定を整備するほか、文言の整理をする。	//	全員賛成・可決	
25	国分寺市乳幼児医療費助成条例の一部を改正する条例について	情報連携基盤との接続の開始に伴い、医療費の助成に係る規定を整備するほか、文言を整理する。	//	全員賛成・可決	
26	国分寺市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	//	//	全員賛成・可決	
27	国分寺市高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	//	//	全員賛成・可決	
28	国分寺市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	//	//	全員賛成・可決	
29	国分寺市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例について	乳幼児の医療費の助成等に係る事務に関する特定個人情報に関する規定を整備する。	//	全員賛成・可決	
30	国分寺市事務手数料条例の一部を改正する条例について	マンションの建替え等の円滑化に関する法律の改正に伴い、同法の規定に基づく手続に係る手数料に関する規定を整備する。	建設環境	全員賛成・可決	
31	国分寺市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	地方自治法の改正に伴い、引用条項を整理する。	//	全員賛成・可決	
32	国分寺市下水道条例及び国分寺市水洗便所普及条例の一部を改正する条例について	災害その他非常の場合における排水設備の新設等の工事に関する規定等を整備する。	//	全員賛成・可決	
33	国分寺市立公園条例の一部を改正する条例について	西町四丁目地内に「国分寺市立西町パンダ公園」を新設する。	//	全員賛成・可決	
34	国分寺市議会議員及び国分寺市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	選挙運動費用に係る公費負担の限度額を改める。	総務	全員賛成・可決	
35	国分寺市情報公開・個人情報保護審議会委員の選任について	国分寺市情報公開・個人情報保護審議会委員の任期満了に伴い、島川昌也氏を選任する。	—	全員賛成・同意	
36	//	//	谷口陽子氏を選任する。	—	全員賛成・同意
37	//	//	宮本克氏を選任する。	—	全員賛成・同意
38	//	//	足立剛氏を再任する。	—	全員賛成・同意
39	//	//	小勝江梨香氏を再任する。	—	全員賛成・同意
40	//	//	上机美穂氏を再任する。	—	全員賛成・同意
41	国分寺市建築審査会委員の選任について	国分寺市建築審査会委員の任期満了に伴い、三沢健治氏を選任する。	—	全員賛成・同意	
42	//	//	新井今日子氏を再任する。	—	全員賛成・同意
43	//	//	島田佳子氏を再任する。	—	全員賛成・同意
44	//	//	鈴木かおる氏を再任する。	—	全員賛成・同意
45	//	//	米田秀男氏を再任する。	—	全員賛成・同意
46	工事請負契約について	国分寺市清掃センター工場棟解体撤去工事(設計・施工)について、株式会社鴻池組東京本店と20億3,280万円で契約する。	建設環境	全員賛成・可決	
47	//	国分寺市旧庁舎用地利活用事業複合公共施設工事(設計・施工)について、大日本・多摩ふるさと・安井建築特定建設工事共同企業体と、73億70万円で契約する。	公共施設	全員賛成・可決	
48	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について	後期高齢者医療保険料の軽減に係る経費を各市区町村の一般財源から分賦金として支弁する。	厚生文教	全員賛成・可決	
49	令和8年度国分寺市一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に1億4,868万9千円を増額し、歳入歳出それぞれ638億7,260万円とする。	補正予算	全員賛成・可決	
50	国分寺市出張所設置条例の一部を改正する条例について	恋ヶ窪市民サービスコーナーを廃止する。	総務	全員賛成・可決	
51	国分寺市介護保険条例の一部を改正する条例について	介護保険料の減免に関する規定を整備する。	厚生文教	全員賛成・可決	
52	教育委員会教育長の選任について	国分寺市教育委員会教育長の任期満了に伴い、宮本学氏を選任する。	—	全員賛成・同意	
意1	国に有機フッ素化合物(PFAS)の汚染原因究明と対策を求める意見書	有機フッ素化合物(PFAS)による水質汚染について、汚染原因の究明と情報開示、地下水・水道水のPFASの除去・低減、希望者による血液検査の実施、地下水の独自調査・検査等への財政支援を国に求める。	—	全員賛成・可決	

← 委=委員会提出議案、番号のみ=市長提出議案、意=意見書

—=本会議即決、予算=予算特別、補正予算=補正予算審査特別、公共施設=公共施設等総合管理特別 →

議案に対する議員の表決状況 (賛否の分かれたもの)	議員名	自由民主党国分寺					フォーラム				ネット		公明党		グ	れ	子	共	維			
		対馬ふみあき	鳥居あかね	森田たかし	田中政義	尾沢しゅう	新海栄一	だて淳一郎	星いつろう	はせべ豊子	皆川りうこ	小坂まさ代	松岡まり	高瀬かおる	久保けいこ	はぎの英輔	木島たかし	鈴木ちひろ	高野ふみお	脇村たいき	中山ごう	中嶋たけし
委員会提出議案第1号 国分寺市政治倫理条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号 令和8年度国分寺市一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号 令和8年度国分寺市国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号 令和8年度国分寺市後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号 令和8年度国分寺市下水道事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号 国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号 国分寺市介護保険条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

・表決 (○=賛成 ●=反対 欠=欠席)
 ・会派名 (フォーラム=立憲・市民フォーラム、ネット=国分寺・生活者ネットワーク、グ=無党派(グリーンな国分寺)、れ=無党派(れいわ新選組)、子=無党派(子どもの未来)、共=無党派(日本共産党国分寺市議団)、維=無党派(日本維新の会))

令和8年第1回定例会 陳情審議結果

陳情番号	件名	付託先委員会	結果
陳情第7-1号	「有機フッ素化合物(PFAS)の汚染原因究明と対策を求める意見書」を国へ提出することを求める陳情	建設環境	取下げ
陳情第7-2号	ぶんバスのさらなる発展を求める陳情	//	取下げ
陳情第7-3号	すべての中学生が温かい給食を食べられる仕組みの検討を求める陳情	厚生文教	継続
陳情第7-4号	適格請求書等保存方式(インボイス制度)導入による小規模課税事業者・免税事業者を守る経過措置、いわゆる「2割特例」「8割控除」を2026年9月末日以降も継続することを求める意見書を政府に送付することに関する陳情	総務	継続

陳情番号	件名	付託先委員会	結果
陳情第7-5号	cocobunjiEASTビル1階店舗共用扉の自動ドア化を求める陳情	駅周辺	継続
陳情第7-6号	「有機フッ素化合物(PFAS)の汚染原因究明と対策を求める意見書」を国へ提出することを求める陳情	建設環境	採択
陳情第8-1号	有機フッ素化合物(PFAS)から健康を守るために、血液検査に市の補助を求める陳情	厚生文教	継続
陳情第8-2号	ぶんバスのさらなる発展を求める陳情	建設環境	継続
陳情第8-3号	新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情	総務	継続

駅周辺=国分寺駅・西国分寺駅周辺整備特別

国に有機フッ素化合物(PFAS)の汚染原因究明と対策を求める意見書

東京都多摩地域の井戸水から有機フッ素化合物(PFAS)が検出され、国分寺市を含めた広範囲での水質汚染が明らかになった。

他にも、沖縄県や岡山県吉備中央町、大阪府摂津市、兵庫県明石川流域、広島県東広島市、千葉県鎌ケ谷市等、日本各地の河川や地下水でPFASによる水質汚染が明らかになり、不安が広がっている。

国は、令和8年4月1日からPFOS等を水質管理目標設定項目から水質基準(基準値50ng/L)に引き上げ、検査や結果の公表を義務付けることとしている。

また、東京都は、令和3年度から、PFOS及びPFOAを水質汚濁防止法第16条で規定される地下水測定計画に位置付け、年62か所の概況調査及び暫定指針値を上回った地点における、継続監視調査及び追加調査を、地元自治体とも連携し実施している。

なお、「お鷹の道・真姿の池湧水群」をはじめとする豊富な湧水を守ってきた歴史がある国分寺市では、市内26か所に設置された災害用給水施設である「むかしの井戸」及び「真姿の池」湧水においてPFAS濃度を継続的に測定する等の独自対応を講じている。

これらはいずれも重要な対応であるが、市民の不安解消と貴重な

資源である地下水を保全するため、一日も早い汚染原因究明と除去対策に向けたさらなる取組が求められる。

よって、国分寺市議会は、国に対し、下記について求める。

記

- 1 東京都と連携の上、PFASによる汚染原因を究明し、その情報を開示すること。
- 2 地下水並びに水道水のPFASの除去・低減に向け尽力すること。
- 3 希望者が血液検査を受けられるようにすること。
- 4 自治体の実施する地下水の独自調査・検査等に対し、財政的支援をすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年3月23日

東京都国分寺市議会議長 尾沢 しゅう

用語解説

※1 施政方針

市長が次年度に向けた市政運営の基本姿勢を示すとともに、今後取り組むべき重点方針を、第1回定例会初日の本会議で表明するもの

※2 代表質問

市長の施政方針に対し、会派の代表者が一人ずつ、1時間の持ち時間(無党派の方は総じて1時間を人数で案分)において、表明された市政運営や取組方針等の考えに関する確認や質問を行うこと

日曜議会を開催しました

2月20日(金)に発表された市長の施政方針※1に対する各会派等からの代表質問※2を2月22日(日)に行いました。

当日は、インターネット中継でライブ配信を行い、多くの方に代表質問の様子をご覧いただくことができました。



当日の様子は、市議会HPの動画配信ページから5月31日(日)までご覧いただけます。



国分寺市議会HPでは議会情報をご覧いただけます。



<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>

国分寺市議会



- ・ライブ中継(本会議)
- ・録画配信(本会議、常任委員会、予算・決算特別委員会)
- ・議案の審議結果
- ・本会議録・委員会記録
- ・政務活動費の収支報告書 など

議案を問う

各委員会における質疑など

委員会に付託された議案などを審査し、その結果を本会議に報告しました。その一部などを紹介します。



総務委員会

審査

- ・単身世帯の増加傾向を踏まえ、国分寺市営住宅の入居の資格に係る規定を整理するための条例改正
- ・恋ヶ窪市民サービスコーナーを廃止するための条例改正

【議案の審査】

■議案第13号 国分寺市営住宅条例の一部を改正する条例について

問 単身者の枠を広げることだが、入居倍率が上がってしまい、特に困窮しているファミリー層が当選しにくくなるのではないかと懸念があるため、考え方を確認したい。

答 ファミリー層については、市営住宅と都営住宅に入居申込みが可能である。現状、



国分寺市営住宅

単身者向けの入居先が少ない状況のため、市営住宅において入居の間口を広げたいというものである。

■議案第50号 国分寺市出張所設置条例の一部を改正する条例について

問 出張所の廃止後に来所される方が想定される。周知の方法について確認したい。

答 市報及び市HPへの掲載を行うとともに、市公式LINEによるプッシュ通知や、ぶんバス車内にポスターを掲示して周知することなどを予定している。

■議案第14号 ほか5件の議案を審査

【報告事項】

- ・株式会社JR中央線コミュニティデザインの株式交換について など

厚生文教委員会

審査

- ・子ども・子育て支援金に関する規定の整備と国民健康保険税の税率等を改定するための条例改正
- ・介護保険運営協議会の委員構成の変更と令和8年度の介護保険料率の算定に関する特例等を整備するための条例改正

【議案の審査】

■議案第20号 国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

問 子ども・子育て支援金制度の在り方について、国や都に提言や要望をすることは可能なのか。

答 財源などの制度の仕組みについては既に自治体から意見を上げる段階ではないが、国民に対して丁寧な周知・説明を行うことを全国市長会と全国知事会から国に要望している。



国分寺市障害者センター

■議案第23号 国分寺市介護保険条例の一部を改正する条例について

問 条例に規定する「令和8年度の保険料率の算定に関する所得の額の算定方法の特例」について、なぜ令和8年度の保険料率の算定に限り適用するのか。

答 介護保険制度は3年ごとに計画を立てており、現計画の期間は令和6年度から8年度までである。同一の計画期間中の保険料の算定は、同一の方法で行うことが通常であることから、令和8年度に限り、従来通りの方法で算定を行うものである。

■議案第9号 ほか12件の議案を審査

【報告事項】

- ・障害者センター大規模改修に係る利用者等説明について など

建設環境委員会

審査

- ・災害その他非常の場合における排水設備の新設等の工事に関する規定を整備するための条例改正
- ・市立公園を1件新設するための条例改正

現地視察

- ・市立公園を1件新設する議案を審査するため

【議案の審査】

■議案第32号 国分寺市下水道条例及び国分寺市水洗便所普及条例の一部を改正する条例について

問 責任技術者が今までは現場ごとに1人というのが、今後は営業所ごとに1人いればよいとのことであるが、工事の質はどのように担保されているのか確認したい。

答 電子媒体の普及で現場外でも図面等を確認できるため、一定の担保が図れていると考える。また、工事完了



現地視察の様子(西町パンダ公園)

後は市による検査を行い、不完全なものについては是正させることで、工事の質を担保したい。

■議案第33号 国分寺市立公園条例の一部を改正する条例について

問 公園の入口に車止めが設置されているものの、交通量の多い弁天通りに接していることから、安全対策については今後も注意して確認いただきたい。

答 使用状況を確認しながら、安全対策について注視していきたい。

■議案第46号 ほか3件の議案を審査

【報告事項】

- ・国分寺市住宅マスタープランの改定について など

公共施設等総合管理特別委員会

審査

- ・旧庁舎用地に新たに建設する複合公共施設の設計・施工に係る工事請負契約（契約金額73億70万円）の議案について

【議案の審査】

■議案第47号 工事請負契約について

問 官民連携事業として、複合公共施設整備のほか、事業者による民間施設（温浴施設、地域貢献施設）の建設も一体的に行われる。近隣の温浴施設との競合も考えられる中で、事業の継続性に懸念はないか。

答 事業者の創意工夫が最大限に活用された提案を求めるため、公募型プロポーザ



旧庁舎用地整備後イメージ図

ル方式により選定を行った。事業者選定審査委員会では、事業用定期借地権の期間全ての損益計算書等の事業収支計画について、事業者から提出を受け審査しており、事業の継続性も確認している。

問 市民にとって大切な市有地に民間施設を建てることになるため、多くの市民に利用していただくための工夫やインセンティブについて、事業者との協議をすることを求める。

答 貴重な市有地を30年間にわたって貸し付けるものであり、市民サービスの向上につながるよう、市としても事業者と積極的に協議を進めていきたいと考えている。

【報告事項】

- ・公共施設のマネジメントについて など

国分寺駅・西国分寺駅 周辺整備 特別委員会

- 報告
 - ・西国分寺駅東側市有地の貸付けに関する合意書締結及び契約期間、借地料等の合意事項
 - ・国分寺駅南口駅前再整備に向けた検討状況

【報告事項】

■西国分寺駅東側市有地事業用定期借地権設定契約の再契約に関する合意内容等について

問 事業者の協力を求めたい事項が新たに発生した場合に、協議等を踏まえ協力いただくことは可能か。

答 これまでの交渉過程からも、地域に貢献していきたいという意欲を確認している。事業者との協議の上、さらなる地域貢献に協力いただくことは可能と認識している。



西国分寺駅東側市有地 (写真提供:株式会社ルネサンス)

問 親子向けイベントや障害者向けイベントについて年3回程度の実施を目指すとするが、現時点で決まっていることはあるか。

答 具体的には決まっていないが、事業者は幅広いイベント事業を実施しており様々なコンテンツを持っているようである。令和9年度の再契約に向けて協議を進めたい。

■国分寺駅南口駅前再整備に向けた検討状況について

問 令和8年度は駅前広場の利用者などを対象とした意向調査を実施の上、整備計画案を作成するとの意向調査の頻度や方法について確認したい。

答 地元町会、商店会へのヒアリングや、オープンハウス形式での意見聴取、ウェブを活用したアンケートを検討している。頻度は現在検討中である。

補正予算審査 特別委員会

- 審査
 - ・一般会計予算を増額するための補正予算について

【議案の審査】

■議案第7号 令和7年度一般会計補正予算(第14号)

問 本補正は、国分寺市健康福祉サービス協会に対し、施設の安定的な運営の維持確保を目的に追加補助を行うものである。サービス協会の赤字が増えている原因と今後の考えを問う。

答 赤字増大の原因は、「介護老人保健施設すこやか」の人件費をはじめ様々な経費が増加する一方、入所事業、通所事業とも利用が低迷したことによるものと分析してい

る。今後、次期介護保険事業計画の策定において、当市のサービス提供体制の検討と併せ、公設の介護老人保健施設の在り方について検討を進めていく方針である。

■議案第49号 令和8年度一般会計補正予算(第1号)

問 市民室内プールの屋根の一部が建築基準法上の耐火構造を満たしていないことが新たに判明したことから、追加で調査及び改修設計を行うため現改修工事設計委託の契約変更の必要が生じた。再開までにどの程度の期間を見込んでいるのか。

答 2月20日から生きがいセンターこいがくぼを含む市民室内プール全館を利用停止とさせていただいた。今回判明した屋根の改修、その他箇所での適合性の確認、調査を実施する。現段階では工事の期間等確定していない。早期再開に向け努力する。

■そのほか2件の議案を審査



国分寺市健康福祉サービス協会(いずみプラザ)

予算 特別委員会

- 審査
 - 令和8年度の一般会計及び4特別会計の予算議案について

【特別委員会の設置】

令和8年度の一般会計及び4特別会計の予算議案の審査は、予算特別委員会(中山ごう委員長、森田たかし副委員長。議長等を除く19人で構成)を設置し、3月6日から16日までのうち7日間審査を行った。

【議案の審査】

■議案第1号 令和8年度国分寺市一般会計予算

○財政フレーム等の質疑

問 生産年齢人口が横ばい、将来的には減少見込みとなる。支える世代が減る中で、民生費などは増えており、デジタル技術の活用による効率化、負担軽減などを推進するべきではないか？

答 経常的な事業も含め費用対効果の検証を進め、事業の統廃合、AIなどのデジタル技術の活用、人員の適正化などを行い、今後もゼロベースで予算編成に取り組んでいく。

○歳入の主な質疑

問 法人市民税を増やすべく、活動場所の提供など企業誘致の取組をする考えは？

答 市としても市内への法人誘致、起業を推進したい。関係部署と連携して検討を進めたい。

○人件費の主な質疑

問 超過勤務について、ワークライフバランスの観点からも現場の意見を聞いた上で、効果的・効率的な対策を求めたい。

答 超過勤務の状況を各部署に通知し、長時間の場合は要因分析などを行っている。ワークシェアリングなどで解決するのであれば人員配置等の対応もしている。

○歳出の主な質疑

問 史跡武蔵国分寺跡VR・AR体験アプリの運用方法は？

答 現地でスマートフォン等をかざすと七重塔など当時の建物が画面上に表示される。史跡の案内板に二次元コードを配置し、アプリへ誘導する工夫も検討。また、現地に行かなくても利用が可能。多言語対応のVRゴーグル2台も用意し、市の施設やイベントで貸出しを予定する。

問 街頭防犯カメラの設置効果は様々ある一方で、個人情報等を懸念する意見もある。設置を推進することは重要と考えるが、今後の市の考えは？

答 既設の街頭防犯カメラから半径300メートルの区域を基準とし、その区域外に段階的に50台を設置予定。個人情報への配慮や近隣の方の意向も踏まえながら、安全・安心なまちを実現したい。

問 市民課の窓口業務を民間事業者の一部委託をする目的は？

答 費用面では高くなるが、窓口での待ち時間の短縮、混雑緩和を見込む。役割分担の明確化、市民サービスの向上だけでなく、



復元体感アプリ「むかしへGO!武蔵国分寺」

将来に向けた持続可能な窓口体制の確立も目的としている。

問 土砂災害警戒区域等を対象に、災害時に自ら避難することが困難な方に対する個別避難計画の作成を開始する。支援体制の構築に当たっては様々な課題も想定されるが、重要な事業であり、丁寧な取組を期待したい。

答 対象者は約100人を見込んでいる。ケアマネジャーや相談支援専門員の支援も受けながら、発災時の支援情報等を記載した個別避難計画の作成をする。避難時の支援者とも計画を共有し、円滑・迅速に避難できる体制を構築したい。

問 認知症検診は早期診断・早期支援につながり重要。開始時期、対象年齢、費用等の考えは？

答 9月に開始予定。70歳以上を対象に、70歳、75歳の節目の年齢には受診票を送付し、受診勧奨をする。受診費用は無料。

問 子育て環境の充実につながる一時預かり事業の実施概要は？

答 保護者の一時的な保育ニーズにこたえるため、西部地区拠点親子ひろばにおいて、10月より利用定員3人(生後6か月から満3歳まで)で開始を予定する。

問 絵本の読み聞かせ体験と絵本のプレゼントを行うブックスタート事業が始まる。開始時期や対象者等の事業概要は？

答 8月から開始し、4月1日以降に生まれた0歳児を対象とする。健康診査の案内を送付する際に、本事業のチラシも同封して周

知を図る。中部地区拠点親子ひろばにおいて毎週金曜日を実施し、親子ひろばの利用にもつなげたい。

問 観光大使を活用したシティプロモーションについて、戦略的な推進を求めたい。

答 元プロ野球選手の観光大使からの提案による野球教室、ラジオパーソナリティも務めている観光大使による街歩き動画の配信等を予定。まちの魅力の発信の仕方、評価、改善までをスピード感を持って進めていきたい。

問 市立小・中学校の移動教室・修学旅行に対する補助額の増額を評価したい。物価高騰に伴う施設使用料の改定も想定されるので、しっかりと対応願いたい。

答 児童・生徒一人当たりの旅行総額の2割を公費負担とすべく補助額を増額。使用料についても料金改定に対応した予算としている。

■議案第2号 令和8年度国分寺市国民健康保険特別会計予算

問 医療費の適正化に向けた取組は重要と考える。新たに開始する訪問指導委託料(服薬指導)の事業の内容は？

答 重複服薬又は多剤服薬と思われる方を対象に服薬指導の受診勧奨を送付している。今回、希望者に対し、薬剤師が訪問して、生活状況の聞き取り、服薬改善などを図る事業を開始する。

■そのほか議案第3号 令和8年度国分寺市介護保険特別会計予算、議案第4号 令和8年度国分寺市後期高齢者医療特別会計予算、議案第5号 令和8年度国分寺市下水道事業会計予算を審査

予算を問う

一般会計予算議案に対する討論【要旨】

各会派等が、一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。

3月23日の本会議で令和8年度一般会計予算議案に対する表決に先立ち、各会派等を代表して賛成・反対の討論が行われました。紙面の都合上、実際の討論と異なる順番で掲載しています。自由民主党国分寺、立憲・市民フォーラム、公明党、国分寺・生活者ネットワーク、無会派（れいわ新選組）、無会派（子どもの未来）、無会派（日本共産党国分寺市議団）、無会派（日本維新の会）の順で行いました。

録画配信はこちらから
(5月31日まで)

賛成

健全財政と中学校給食等の主要施策を評価

令和8年度一般会計の予算総額は前年度に対し約31億6千万円増の637億余となり過去最大規模となりましたが、財政調整基金を取り崩すことなく収支均衡を維持した予算編成を高く評価いたします。給与改定の実態を反映し、将来の基金残高が大幅に低下する厳しい現実を可視化した経営姿勢は誠実なものであります。しかしながら今年度の本市の経常収支比率は96.4%と推計され高い水準にあることや、ふるさと納税による歳入流出を重く受け止めなければなりません。今後は将来負担の抑制に努め、公共施設の長寿命化を計画的に進めることが不可欠であります。生成AIの活用や既存事業の「選択と集中」を徹底し、持続可能な財政運営を実現していくことを強く期待します。

主要施策について

「子どもを育み学びがつながるまち」では、自民党会派が要望してきた「温かい中学校給食」を保温食缶方式で実現した市長の英断を高く評価いたします。給食の提供は生徒たちの健やか

な成長に大きく寄与するものと考えます。子ども誰でも通園制度や小学生の朝の居場所づくりなど、子育て環境の整備が充実することを期待します。西部地区拠点親子ひろばでの一時預かり事業等、すべての子どもの育ちを応援する取組を評価します。待機児童対策や学童保育所の狭あい状況の解消は喫緊の課題であり、着実な執行を求めます。豊かな学びの環境整備の推進を強く願います。「活気あふれる成長のまち」では、タツノコブ口との連携による魅力発信や都市農業への支援継続を評価します。観光大使による情報発信やテーマ型交流カフェなど、本市の魅力を高める施策に期待するとともに地域経済の活性化を強く要望いたします。

「自分らしくいきいき暮らせるまち」では、補聴器購入助成や認知症検診の実施、避難行動要支援者への個別避難計画作成など、誰一人取り残さない地域共生社会の実現に向けた取組を評価します。障害者の移動支援の拡充も、生活の質の向上に繋がる重要な取組です。高齢者が自



田中 政義

自由民主党国分寺

(賛成5人)

対馬 ふみあき 鳥居 あかね
森田 たかし 田中 政義
新海 栄一

分らしくいきいきと暮らせる環境づくりを一層進めて頂くことを願います。

「安心・安全で快適なまち」では、防犯カメラ設置や防犯用品購入費補助、防災行政無線の更新や消防団活動を支援するアプリ導入などの有事の際の対応力の強化、国分寺駅南口や西国分寺駅北口の駅前エリア整備事業など安全で快適なまちづくりに向けた取組が着実に進められることを期待します。

「未来につながる持続可能なまち」では、LINE公式アカウントの機能拡充や市民課の窓口業務委託により、市民の利便性向上と事務の効率化が進むことを期待します。

本予算はこの他にも多岐に渡って重要な施策や丸山市長の公約が反映されており、中長期的な経営の視点に立ったバランスの良い内容であることを高く評価し賛成討論といたします。

賛成

堅実な財政運営と対話を重視する市政運営を

■丸山市政初年度の予算は、前年度比約31億円増の637億2,391万1千円と過去最大である。■令和13年までの財政フレームの基金については、前年度約50億から約20億円の減少となった。フレーム上の数字とは言え悲観的にならざるをえない。精緻な数字を示していくとの市長答弁もあり、市民へのわかりやすい情報提供を求む。■市報発行に要する経費求人広告欄で不適切な掲載記事が判明した。また、無意識の思い込み・偏見のアンコンシャスバイアスにつながる問題も。税金による広報物であり、細心の注意を払い研修等で庁内での認識を深めるべき。市報などに市の見解を示すことを求めておく。■公共施設包括施設管理に要する経費制度導入から2年経過しその評価に関しては7割以上から成果あるとの答弁。他方、障害者優先調達の視点で包括委託になじまない選択もある。コミュニケーション不足との課題も示された。現場の状況を把握し適切な運用となるような取組を。■複合公共施設の運用等視察経費で公民館・図書館は社会教育法に基づく施設であることを認識したう

えでの視察にあたるように。■女性管理職比率アップのためにも研修は重要。着実に実効性のある研修の継続を求める。昨年開始の管理職試験には多くの職員が挑戦し主体性を感じる。研修や試験制度を契機に行動計画にある管理職の女性比率目標達成を望む。■市民課窓口外部委託化は待ち時間短縮が目的の一つ。民間事業者と同じ職場となるが、職場環境は重要。市民に影響を及ぼさぬように。■障害者・高齢者要配慮者への避難行動要支援者に要する経費で個別避難計画作成への取組は高く評価する。今後拡充に向け段階的な取組を期待する。■ひかりプラザでの一時保育事業開始は高く評価する。共働き家庭と在宅育児家庭との支援のギャップを埋めるべく東部地区での設置も見据え、ニーズ動向を踏まえ拡充に向けた取組を。■協働による取組で20年経過した環境ひろばの見直しは禍根を残さぬよう検討せよ。■ぶんバス料金の値上げ分の活用を「見える化」すべき。値上げは交通空白地域の解消、路線バスとの均衡により公共交通を守ることも目的だ。交通空白地域市民の利用回



皆川 りうこ

立憲・市民フォーラム

(賛成4人)

だて 淳一郎 星 いつろう
はせば 豊子 皆川 りうこ

復を図るためシルバーパス導入の研究・検討を進めるべき。■都市マスや立地適正化計画策定も予定されている中、グランドデザイン策定の事務作業等で、二重投資にならぬように取組んで頂きたい。■行政無線のデジタル化整備により情報伝達の改善が期待される。■50周年を迎えるくぬぎ教室は、知的障害者の方にとって学びや楽しみの場だ。スタッフにとっても障害への理解を深める等大きな役割を果たしてきた。今後の充実を要望する。■食缶方式での温かい中学校給食は市長就任後、速やかに指示し早期に実現できることを高く評価する。■市民プール、並木公民館等公共施設の閉館に伴う活動場所の確保は市民に寄り添った対応を。■デジタルサイネージ等廃止事業複数あり。メリハリのある予算で決断を評価する。委員会では市長自らの考えや取組について発言した。会話や対話を重視する姿勢を貫いていただくことを願う。

賛成

物価高で負担増の市民に市からおカネを！

市の貯金は貯め込まず、借金は恐れず、積極的に財政出動を行うべきだという観点から見て、地方債新規発行が10億円増、基金残高も微減となることは一定評価する。財政優先主義にならないことを求める。市債を活用し防災やバリアフリーの拠点となる学校に投資を。納税者には

生活や権利を尊重した税徴収を。犯罪被害者に経済支援を。生活保護は受給者に寄り添ったしおり改定と人員体制強化を。正規教職員市独自採用検討を。高齢者や障がい者、ひとり親世帯、外国籍住民のため居住支援協議会を。ぶんバスは値下げ検討を。PFAS対応のウォーターサー



高野 ふみお

無会派
(れいわ新選組)

(賛成1人)

高野 ふみお

バーや浄水器を学校に。市報に問題ある広告が掲載された件は謝罪記事を。イラン情勢を受けて市の貯金から全市民へ商品券の緊急追加発行を。

賛成

市民生活を支える積極財政を！

令和8年度一般会計予算は、市民生活を支える施策を着実に盛り込んでいる点を評価し、賛成する。物価高騰の長期化により、市民の暮らしにのしかかる負担は今なお重い。いま自治体財政には、単なる帳尻合わせではなく、市民の幸福を実感として支える積極的な役割が求められ

ている。子育て、教育、福祉、地域交通、健康、安心安全の分野では、必要な支出をためらうべきではない。将来負担を考えるあまり財政出動に消極的になるのではなく、地域経済を発展させるために必要な投資を積極的に行い、豊かな市民生活を支えてゆく視点をさらに明確に打ち



脇村 たいき

無会派
(子どもの未来)

(賛成1人)

脇村 たいき

出すべきである。本予算を出発点として、より積極的で温かい財政運営へ踏み出すことを求め、本議案に賛成する。

賛成 不断の行政改革、未来を見据えた経営を

本予算は、丸山市長が就任されて初めて編成された当初予算です。市長が掲げる「みんなが喜びを持つ前向きなまち」というビジョンを、具体的な施策として示された強い決意の表れであると高く評価します。

また、物価高の厳しい局面にあっても、収支均衡を維持しつつ、財政の弾力性を確保し、市民へのサービスを停滞させない「責任ある予算」と言えます。

第一に評価すべきは、「子どもを育み学びが広がるまち」への重点的な対応です。

長年の課題であった保温食缶方式による「温かい中学校給食」の実現は、子どもたちや保護者に大きな喜びを届ける事業です。また、「小1の壁」打破に向けた取組や、未就園児世帯を支える「こども誰でも通園制度」の開始は、育児の孤立を防ぎ、仕事と子育ての両立を後押しするものです。この他にも、保育所・学童保育所の定員拡大、学校施設整備、移動教室・修学旅行の負担軽減、ブックスタート事業など、子どもの健やかな成長に光を当てる温かい施策の展

開を評価します。

第二に、都市の活力を生み出す「成長の戦略」です。「アニメのまち国分寺」の発信やショート動画の活用などのシティブロモーションは重要な取組です。こくベジまた、二次元コード付きカード型商品券事業の推進は、物価高の中、市民と地域経済への直接的な支援策として期待します。市民室内プールの今後の運営のあり方は最適な推進につながるよう求めます。

第三に、福祉・健康施策の充実です。

男性HPVワクチンの接種費用助成や補聴器購入費助成の新設は、予防医療と生活の質(QOL)向上の観点から極めて意義深いものです。この他にも、がん対策、障害者の移動支援や認知症施策推進に加え、避難行動要支援者の個別避難計画策定など、一人ひとりに寄り添うきめ細かな支援推進を求めます。

第四に、安全・安心なまちづくりです。

街頭防犯カメラの拡充や住まいの防犯用品補助事業などを高く評価します。この他にも、防災行政無線の更新、国分寺南口・西国分寺駅周辺



木島 たかし

公明党

(賛成3人)

久保 けいこ はぎの 英輔
木島 たかし

整備、無電柱化など、都市基盤の着実な推進を求めます。また、緑地整備による潤いのある住環境の維持、リサイクルセンターの最適化など持続可能なまちづくりを。ぶんバスでは、高齢者の運転免許自主返納支援事業も含めた事業全体の中でのあり方など、検討を求めます。

最後に、行政自らの変革です。

生成AIの活用やBPR(業務改革)、窓口業務の一部民間委託により、効率化だけではなく、市民一人ひとりと向き合う「心の通った行政サービス」への転換を期待します。

市財政は今後も厳しさを一層増すことが予想されます。将来負担を意識した経営と不断の改革を継続し、変化を恐れず国分寺市の歴史を創る取組を強く要望します。

市職員一人ひとりが、この予算に込められた市民の期待を重く受け止め、全力を尽くされることを求め、本予算に賛成します。

賛成 変化する社会に対応し未来を共に描く市政を

■令和8年度予算は、市長公約の温かい中学校給食や補聴器助成などの新規事業や、休止中の市民室内プールの在り方を検討する基礎調査委託料を計上するなど迅速な対応が見られた。

■一般会計では収支均衡型の予算編成だが、全会計では基金残高はR7年度決算見込み額より7億円減の107億円。一方、市債未償還額は23億円増の381億円となり、市債発行は32億円。

■旧庁舎用地整備など大型事業が続く。市債の発行には、これまで以上に次世代への配慮を求める。金利の上昇など社会経済の変化を踏まえ、必要な事業と基金、市債残高の慎重な見極めを。

■予算審査の間にも世界では紛争が続き、多くの命が奪われている。地域から自ら考え行動できる平和事業の充実を。■7月から商品券事業が始まるが、世界情勢の影響でガソリンや石油製品が高騰している。今後さらに市民や事業者に影響が広がる場合には適切な追加支援を。

■これからの未来を描くまちづくりは、子どもや若い世代の想いや考えが十分に反映される市民参加を求める。公・民・学の幅広い主体と連

携し、市民とともに経済だけではなく価値を共有し、国分寺の魅力を発信する取組に期待する。

■住宅マスタープランやランドデザイン、都市計画マスタープランの策定は、少子高齢社会に向かう多様な暮らし方を踏まえ、市民合意を高めた実効性のある計画とするよう要望する。

■必要な人に適切な支援が届くよう庁内横断的連携や民間も含めた多職種連携は重要。縦割の支援から取りこぼされてきた市民を救う重層的支援体制では、多機関協働事業の基準額を国が減額。現場の声を反映した予算措置を働きかけ、支援の質が低下しない最大限の対応を。

■新たに整備する教育・公共施設では、複合化や多機能化、また、エレベーターを設置するなどユニバーサルデザインの視点で設計を。

■新教育系システムに8億円が計上された一方、消耗品費が削減され、日常的な教育への影響を懸念する。今後多くの分野でデジタル化は進むだろうが、市民サービスの向上と、人が担うべき業務のすみわけを行い、真に必要な経費なのか検証し取組むよう求める。■樹林地や公園



高瀬 かおる

国分寺・生活者ネットワーク

(賛成3人)

小坂 まさ代 松岡 まり
高瀬 かおる

の樹木が、倒木の危険性から伐採されている。萌芽更新や植樹などにより、貴重な緑がこれ以上減らないよう計画的な取組を。■ひとり親家庭へのヘルパー派遣は、単価が国の上限基準額となる。ヘルパー確保や安定利用につながるよう周知を。■第五小学校の「放課後子どもプラン」運営実務を民間事業者へ委託。サポーターの確保策も含め、各校コーディネーターの意見を丁寧に伺い、本市らしい「放課後の子どもの居場所」確保を求める。■特別支援学級のスクールバスの増車は、家庭の支えとなるが、子どもたちの身体的・精神的負担を抑えるルートの最適化と柔軟な調整を求める。将来的には、バスに乗らなくても誰もが地域の学校で学べるインクルーシブな学校づくりを。

■世界情勢や自然災害にも適切に対応できる財政力を維持しつつ、市民ニーズを捉えた柔軟な市政運営を求め、賛成とする。

反対 ぶんバス利用者34%減見込 回復の取組みを

ぶんバスでは、利用者が11ヶ月で24%減少している。さらに新年度予算では、**値上げ前よりも35万人、34%も減少との予測**。これが本当に「想定範囲内」なのか。少なくとも早急にシルバーパスは適用するべき。また、値上げの際に当時の市長が施政方針で述べた「増収分は事業者に

再分配」の方針を投げ捨ててしまった。市民への約束を反故にせず、今年9月の決算時に事業者への再分配を求める。

市民課窓口業務委託では、委託によって**2,500万円の負担増**が見込まれ、さらに**市民サービス向上では現時点で「具体的に言えない」と答弁**。



中山 とう

無会派 (日本共産党国分寺市議団)

(反対1人)

中山 とう

アウトソーシング基本方針のサービス向上と経費削減に反している。個人情報を多く取扱うことから、窓口業務を委託することに反対。

賛成 財政構造の転換点！今後の手腕に一層期待！

◆前提：市は**財政構造の転換点**にある！
○生産年齢人口はここから減少に転じる
⇒主要財源の個人市民税が低下（**歳入は減少**）
／高齢者への福祉サービス増加（**歳出は増加**）
+公共施設の一斉更新が迫る（**歳出更に増加**）。
◆課題：歳入は今後減少していく見込みだが、

歳出は増加が必須となる構造になっている。

◆評価：本予算は、なんとか収支均衡の財政を保つことができ、加えて**未来を見据えた施策**や子育て支援・教育・福祉等の必要なサービス維持と選択的拡充が図られている点を高く評価。

◆今後：「**現状維持は破滅である**」という市長



寺嶋 たけし

無会派 (日本維新の会)

(賛成1人)

寺嶋 たけし

の言葉がより重みを増してくる。本当に必要な事業は何か？を見極め、統合や縮小・選択と集中による**財政構造改革**を進めていただきたい。

姉妹都市マリオン市の副市長と議員懇談会を行いました

3月6日(金)に姉妹都市マリオン市の副市長(Jayne Hoffmann氏)が国分寺市議会を訪問されました。当日は予算特別委員会の傍聴をされ、その後議員との懇談を行いました。

国際姉妹都市・オーストラリア マリオン市について
国分寺市とマリオン市は、平成5年(1993年)に姉妹都市の盟約を結びました。



施政方針を問う

代表質問

の質問・答弁の要旨

各会派等から代表質問を行った議員が、一定のスペースでまとめたものを掲載しています。

紙面の都合上、実際の代表質問と異なる順番で記載しています。自由民主党国分寺、立憲・市民フォーラム、公明党、国分寺・生活者ネットワーク、無会派（れいわ新選組）、無会派（子どもの未来）、無会派（日本共産党国分寺市議団）、無会派（日本維新の会）の順で行いました。二次元コードから各会派等の代表質問の録画配信へアクセスできます。（5月31日まで）

丸山市政として初めての予算編成を問う



【鳥居】令和8年度の予算について、一般会計の当初予算の規模が過去最大となった。歳入が増えた主な要因を問う。

【市長】市税と税連動交付金の増加が主な要因である。市税においては、本市の人口の増加に加え、市民一人あたりの所得が伸びたことにより、約9億円の増を見込む。税連動交付金は企業業績や国内消費など、現在の経済状況を反映し、増額となっていると考える。予算編成については自主財源比率の低下や扶助費等の義務的経費の増加に加え、金利上昇、物価高騰等による行政コストの増加などの増加を受け依然として厳しい状況にある。

【鳥居】この度の予算編成は市長の公約に掲げた多くの事業を盛り込み、また当会派がこれまで押し進めてきた課題に対して積極的に取り組む姿勢が表れている。令和8年度からスタートする保温食缶方式の中学校給食について問う。

【市長】令和8年4月から市立中学校の全5校において、保温食缶方式による温かい給食の提供を開始する。まずは安定的かつ確実な運用を

図ることに全力を注ぎ、温かい給食の提供が軌道に乗った後に、実施状況を丁寧に検証する。

【鳥居】二次元コード付き商品券事業の実施に向けて市民の利便性の向上のため、更なる工夫が必要である。

【市長】令和6年度に実施した事業内容をベースに商品券額を3,000円から6,000円に増額した。また、取扱店舗の登録要件を見直し、より市内の広い範囲で利用できるようにすることで、市民の更なる利便性向上と市内事業者の活性化を図っていく。

【鳥居】都市農業の振興について問う。こくべジの取り組みが本年2月に10周年を迎える。今後も都市農業や農地を保全していくため、生産者の声を聞き、更なる支援をお願いしたい。

【市長】令和8年度は、新たに「農業経営強靱化補助金制度」を実施する。引き続き国分寺農業の発展と農地の保全に努める。

【鳥居】高齢者補聴器購入費助成事業については利用しやすい仕組みが必要である。また、長期間にわたって適切に使用するためには、補聴

自由民主党国分寺

鳥居 あかね



器購入後のアフターフォローの支援が重要だと考える。

【市長】市内在住で所得制限を満たした満65歳以上の高齢者を対象として、医師に補聴器の装用が必要と認められた方が事前に申請することで、補聴器購入の際に4万円を上限に補助するものである。購入後の装用調整、定期的な点検など、アフターフォローも含めて考えている。

【鳥居】消防団活動の支援について問う。

【市長】消防団員の負担軽減と効率化が喫緊の課題であることから、消防活動支援アプリを導入する。初動対応の強力なバックアップや活動後の事務作業軽減が可能となる。デジタル技術を用いて、団員の皆様が安全かつ意欲的に活動できる環境を整備することで、地域防災力の持続的な強化を図っていく。

【鳥居】その他、旧ポポのもり保育園跡地を活用したドッグランの開催について期待する。

だれもが安心して暮らせる市政運営を！



親子ひろばの充実を

【はせべ】市全体を見ると親子ひろばが十分に設置されていない地域があり、設置を望む。

【市長】親子ひろばは、市内12か所を整備している。現時点で、親子ひろばの設置箇所を増やす考えはない。市内の子育て関連施設や、子育て支援団体等との連携により、地域全体で子育て支援施策を推進していく。

市独自のフリースクール補助金制度を

【はせべ】不登校になると勉強の遅れだけでなく社会との接点を失うことも心配。物価高でフリースクールの月謝も家計の負担となっている。市独自の月謝補助制度を設け、学びの選択肢を広げてほしい。

【教育長】都の「フリースクール等利用者支援事業」により、月額最大2万円の助成がある。市では認定NPO法人カタリバによる伴走支援や通室状況の把握、学校との連絡調整などを行い、子ども達が自分らしく学べる環境づくりを進めている。

不登校でも給食無償化の対象に

【はせべ】給食費無償化は、在籍校以外で昼食をとる場合は対象外となっている。長期欠席や不登校の児童生徒にも学校給食費相当額の補助を検討すべき。

【教育長】国の「学校給食費の抜本的な負担軽減」が示されたが、詳細が明らかでない。東京都のスキームに沿って実施している。現在も不登校を対象とする変更はない。都の対応状況を注視しつつ、他の自治体の情報収集に努める。

スポーツ環境の早期整備と拡充を

【はせべ】戸倉グラウンドの代替地の見直しは。【市長】都知事との意見交換では、西東京警察病院跡地の活用として様々な観点から検討していくとの回答を得ている。

【ジェンダー平等、外国人・多文化共生について】【はせべ】「国分寺市すべての人を大切にするまち宣言」を持つ自治体として、平和を尊重する取組についての見解を問う。

【市長】各事業について、宣言の目的を具体化する上で大切な視点、今後もそれぞれの事業目的にかなう取組を適切に進める。

立憲・市民フォーラム

はせべ 豊子



包括的性教育の推進を

【はせべ】男性HPVワクチン接種事業の開始を契機に、学校教育や社会教育で包括的性教育の実施を要望する。

【教育長】次期学習指導要領の検討が行われ「包括的性教育」も含めた性教育について検討状況や動向を注視し、適切に対応する。

自治会・町内会の抱える課題の解決について

【はせべ】若年世代への参加促進について問う。【市長】掲示板補助に加え、デジタル活用や担い手づくり、多文化共生の3分野の専門コンサルタント派遣事業、「まちの腕きき掲示板」事業の利用促進に努める。

PFAS（有機フッ素化合物）問題への対応

【はせべ】市民の不安を払拭し健康を守る取組を求めます。

【市長】課題として認識している。これまで同様に、むかしの井戸における調査を実施していく。

市民に積極的にオカネ出すやさしい市政を！



【高野】ぶんバス、プラごみ袋など負担増が続くが負担軽減を経営の視点からも打ち出しては？

【市長】経営は利益を上げることが目的とっていない。課題解決の提案には共感する余地あり。

【高野】市民を疲弊させない市政を求め。目標の2倍の100億円の基金から10億使ひ、市民一人

6,000円商品券にさらに6,000円上乗せしては？

【市長】基金積み上げを目的と言ったこともない。積極的に必要な施策は実施する。

【高野】ワクチン副反応に初めて言及したことは一定評価。ワクチン被害の情報開示を要望。【市長】市独自での公表はしない。情報は丁寧に。

無会派
(れいわ新選組)

高野 ふみお



【高野】PFASは市報で毒性情報の開示を求める。【市長】市報は国や都の取組に大きな変化があった場合に活用したい。

子どもへの投資と攻めの経済



Q（脇村）子ども施策はコストではなく将来への投資として、今後も優先的に取り組むという理解でよいか。A（市長および市）子どもは未来を担う大切な存在であり、教育や環境整備を進め成長を支える施策を充実させていく。

Q（脇村）地域応援商品券は普通郵便配送だが

安全性確保や電子交付の検討は。A（市長）特定記録郵便で発送し盗難利用は確認されていない。電子化も研究する。

Q（脇村）財政強化には市内経済活性化による自主財源拡充が必要では。A（市長）地域産業活性化プランを通じ経済施策を検討する。

無会派
(子どもの未来)

脇村 たいき



まとめ（脇村）市長にはさらにスケールの大きな経済成長目標を掲げ、子どもの未来の輝く市政を実現していただきたいと期待する。

未来を切り拓く健全な行財政運営を！



【子どもを育み 学びがつながるまち】
学童保育所の整備推進問 詳細について伺う。
市長 令和9年4月の開所を目指して2施設の民設民営学童保育所を整備する。**朝の居場所事業問** 「小1の壁」解消に向けた試行実施を高く評価。実施場所や体制を伺う。**市長** 令和8年度から、一小及び二小で実施。時間は7時30分から8時15分まで。シルバー人材センター職員が見守る。**学校防犯対策問** 不審者侵入等のリスク低減が期待される。**教育長** 令和8年度に通用口に電子開閉錠とカメラ付きインターホンを設置。**移動教室・修学旅行の負担軽減問** 補助金増額を決定した意義を伺う。**教育長** 物価高騰の状況下、保護者の負担軽減を図る。
【活気あふれる成長のまち】
アニメキャラクタ一銅像の設置問 「アニメのまち」のブランド化をどう進めるかを伺う。**市長** 「みなしごハッチ」をモデルにすることを計画している。
【(仮称) 防犯かけこみ110番のお店事業問 商工会との連携で、にぎわい創出と安全確保の両立をどう図るのか伺う。**市長** 視認性の高いのぼ

りやポスターを協力店に掲示する。店舗に対するイメージや認知度の向上も目的の一つ。
【自分らしくいきいき暮らせるまち】
男性HPVワクチン任意接種問 特例措置として令和9年度まで、高校2年生から大学4年生相当年齢までの対象実施を高く評価。知識啓発が重要。**市長** 必要な情報を丁寧に周知・広報していく。
日常生活用具の給付に人口呼吸器用自家発電装置等を支給種目に追加問 災害時の停電対策として高く評価。**市長** 都の難病患者非常用電源設備整備事業の対象にならない方を確認していることから、令和8年度から種目に追加する。
【安全・安心で快適なまち】
駅前エリアの整備(西国分寺駅北口・国分寺駅南口)問 公・民・学の連携をどうコーディネートし、具体的なまちの価値向上に結びつけていくのか伺う。**市長** アーバンデザインセンターが核となり、地域や市民、関係各所を巻き込み、計画作成への市民参加や、プレイヤーの育成、都市空間を活用した社会実験などに取組んでいく。
【未来につながる持続可能なまち】
公共施設マ

公明党



はぎの 英輔

【ネジメント問】 予防保全型の施設管理の推進とシステム導入で、可視化される客観的データの運用方針を伺う。**市長** 40年間で約236億円の削減効果があると試算。限られた財源の中で最適な投資計画を立てることができる。
【人材育成問】 民間企業との人事交流で、さらなる能動的な組織への変革を期待。想定している業種や職種を伺う。**市長** 情報通信系の事業者で、自治体DXに関しても取組実績がある業種。
【財政問題問】 金利上昇や物価高騰が見込まれる中、中長期的な視点で、基金残高の適正化と新たな税外収入の確保を両立させるのか伺う。**市長** 必要な基金残高の検討。自主財源比率を高める必要があり、先進事例などを参考に税外収入の検討。経常的経費の適正な在り方の検討を進める。**【平和事業】** 非核平和都市宣言の精神を再確認し、平和の尊さを未来へつなぐ発信地として、さらなる役割を果たすことを強く期待。

必要な支援を惜しまず未来を支える種をまけ



◆市長の考える「経営の視点」とはQ福祉や教育といった「目に見えにくい社会的価値」をどう反映させるのかA経営を「体温のある有機的な営み」と捉え、人への投資こそが持続可能な価値を生むとの認識のもと、数値的根拠とのバランスを取り市政を推進する◆ブックスタートQ0歳児親子に絵本と読み聞かせを届ける新規事業の目的は。また、どう届けるのかA親子の愛着形成と、身近な支援の場である親子ひろばの利用につなげるため、まず中部地区拠点「いずみひろば」で週1回「ブックスタートの日」を設ける要望来られない家庭ほど支援が必要な可能性がある。アプローチ方法についても検討を◆医療的ケア児の保育所受け入れQ民設民営保育所での開始に向け、どう支援するのかA新たに1園で受け入れ予定。看護師等配置経費を補助するほか、公設保育所で培ったノウハウを共有し、共に育つインクルーシブな環境を整える◆不登校対策Q未然防止の取組はA自己肯定感を育む「居場所づくり」や互いを認め合う「きずなづくり」を推進。全員が活躍できる場をつ

くり出していき要望子どもが学校に合わせるのではなく、学校が子どもに合わせる教育へ舵を切って◆地域包括ケア課新設Q組織改編の狙いはAこれまで高齢・介護分野で築いてきたシステムを認知症施策、在宅医療・介護連携推進等を軸に、対象別から機能別に改め、さらに推進するため設置。多職種連携を深める会議体も整備し将来を見据えたサービス維持を図る◆PFAS対策Q水質検査や基準遵守義務化などを踏まえ、どう取り組むのかAむかしの井戸の調査継続。多摩26市の連絡協議会を通じ、国や都に対し原因究明や対策を要望していく◆防災対策Q地区防災センター開設運営訓練の内容を充実させ今後も実施をAすべての人が迷わず動けるよう内容を改善。学校との連携を強化し、教職員も交え実施◆住宅マスタープラン改定Q居住支援協議会を明記すべきA国や都の上位計画、市の状況等を踏まえ検討◆公共施設等総合管理計画改定Q市民との対話を含めどう進めるのかA当事者意識を持ってもらえるよう、イベント等を通じ公共施設マネジメントの重要性を実感できる

国分寺・生活者ネットワーク



小坂 まさ代

取組を多角的に進める◆旧庁舎用地利活用Q新設の「複合公共施設準備室」はハード整備だけではなく市民と共に施設を育てる視点も取り入れてA市民全体との対話を大切にしつつ、事業のコンセプトや進捗状況を分かりやすく伝える使命を帯びていると認識要望継続的な参加の仕組みの検討を◆男性HPVワクチン任意接種Q副反応のリスク周知や相談体制はAHPや説明書で周知。医師会と連携し接種後の体調不良時には、かかりつけ医や専門窓口へ案内要望HPVは性感感染症の一種。自分と相手を尊重し合う包括的性教育の機会とすべき◆並木公民館・図書館Q改修工事に伴う1年半もの休館中、地域の居場所や図書機能をどう維持するのかA学校連携や既存施設を活用し、機能が途切れないよう努める。図書館は返却本ポストを設置◆その他、障害者差別解消、都市農業支援、駅周辺整備、緑地保全、地球温暖化対策など全25項目について質問。

物価高が続く中 市民の負担軽減に全力を



≪不登校の児童生徒も学校給食無償化を≫
 不登校も無償化している自治体がある。当市でも早急に不登校も無償化の対象にすべき。
教育長 国が(補助についての)詳細を明らかにしておらず直ちに実施するのは困難。
 ※すでに実施している自治体があり、困難では

ない。保護者からは差別・不公平といった意見が寄せられている。早急な改善を求める。
 ≪国民健康保険税の子ども均等割り軽減を≫
 均等割は国保加入者一人ひとりに課税され、2026年度子ども均等割りは46,800円。今後66,400円にまで値上げしていく計画。負担軽減として

無会派 (日本共産党国分寺市議員)



中山 ごう

市でできる子ども二人目以降の均等割り軽減を。
 ※その他、学校宿泊行事の保護者負担軽減、低所得世帯へのエアコン設置支援を求めた。

民間のビジネス経験を活かし市の未来を創る



①**財政**：収支均衡の財政がいつ崩れるのか予断を許さない状況。歳入面で新たな財源確保(ふるさと納税等)の必要性と、事業の抜本的な見直しによる歳出改革の重要性を改めて確認。
 ②**まちの魅力発信**：市民向けのブランディングと市民以外の外部へのブランディングを切り分

けて進める重要性を提示し市の方向性を確認。
 ③**デジタル化**：LINE公式アカウントの機能拡充と利用者増加のための今後の施策想定を確認。
 ④**ICT教育**：デジタル技術を活用し個別最適の学習を進めるため、現状と今後の想定を確認。
 ⑤**人材育成**：役所のレベルアップに向けた、職

無会派 (日本維新の会)



寺嶋 たけし

員のスキルアップ施策の予定を確認。
 ⇒これらの内容は市長と認識相違無いことを確認。協力して市政を前に進める方向で一致。



議会情報をスマホに通知

市議会の日程や議会だよりを国分寺市公式LINEで発信しています。

LINE、LINEのロゴは、LINEヤフー株式会社の登録商標または商標です



友だち追加はこちらから



東京都四市ボートレース事業組合・ 東京都十一市競輪事業組合を視察しました

議員研修として1月26日（月）に議長を含めた議員17人が参加し、それぞれの組合の運営状況や収益構造等について詳細な説明を受けました。

公営競技の健全な運営と収益金の構成市への還元について理解を深めるとともに、今後の課題や展望についても意見交換を行いました。今回の視察で得た知見を議会での活動に活かしてまいります。

組合名	東京都四市ボートレース事業組合	東京都十一市競輪事業組合
競技場名	ボートレース多摩川	東京オーヴァル京王閣
競技場所在地	府中市是政4-11	調布市多摩川4-31-1
構成市	小平市、日野市、東村山市及び国分寺市	八王子市、武蔵野市、青梅市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市及び国分寺市
各市への配分金	1億3千万円（令和7年度）	6千万円（令和7年度）
HP	https://www.boatrace-tamagawa.com/ 	https://keiokaku.com/ 



十一市競輪事業組合視察の様子



四市ボートレース事業組合視察の様子

シリーズ国分寺市議会「一部事務組合（東京都四市ボートレース事業組合議会・東京都十一市競輪事業組合議会）とは」

No.27

一部事務組合とは、地方自治法第284条第2項の規定により、複数の地方公共団体が協力して、特定の事務を共同で処理するために設ける特別地方公共団体となります。

地方公共団体は、本来営利目的を有していませんが、実施する事業に要する経費の一部を賄うため、総務大臣の指定を受けることにより、収益を目的として公営競技を行うことができます。

本市は、一部事務組合の構成市として公営競技であるボートレース事業（東京都四市ボートレース事業組合）及び競輪

事業（東京都十一市競輪事業組合）を運営しています。

公営競技の売上の一部は、各構成市へ配分（本市においては計1億9千万円）され、福祉・教育等の施策の財源として使われています。

【組合議会】

それぞれの一部事務組合には、市議会と同様に組合議会が設置されています。東京都四市ボートレース事業組合議会は、議員の定数は8人、東京都十一市競輪事業組合議会は、定数は22人となっております、

各構成市から2人の議員が選出されています。これらの組合議会では、定期的開催される定例会と必要に応じて開催される臨時会があり、予算や決算等の議案の審議が行われています。



※公営競技は無理なく、適度にお楽しみください。

次回の定例会 〈令和8年第2回〉

6月1日（月）
9：30開会予定



請願・陳情の提出

行政等に対するご要望を請願・陳情として提出できます。

【第2回定例会締め切り】

1次：5月12日（火） ※17時までに
2次：6月18日（木） 議会事務局へ持参

議会を傍聴しませんか

- ・開催日当日、市役所5階議事堂で受付しています。
- ・親子傍聴席で、小さなお子さまと一緒に傍聴できます。
- ・盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に傍聴できます。
- ・手話通訳・要約筆記をご希望の方は、事前にご連絡ください。

閉会中の委員会（予定）

4月16日（木） 議会運営委員会
4月20日（月） 総務委員会
4月27日（月） 厚生文教委員会
4月30日（木） 建設環境委員会
5月28日（木） 代表者会議／
議会運営委員会

詳しくは、市議会HPへ
（4月中の委員会は終了しています）

資産等報告書、政務活動費の 収支報告書を公開しています

【閲覧できる場所】

- ・資産等報告書
→ 法務課（市役所4階）
- ・政務活動費の収支報告書
→ 議会図書室
市HPの電子オープンナー（JooHoo）
市議会HP

問い合わせ 国分寺市議会事務局

〒185-8501
国分寺市泉町二丁目2番18号
☎042-325-0111（代）
☎042-312-8706（議会事務局直通）
FAX042-327-1426